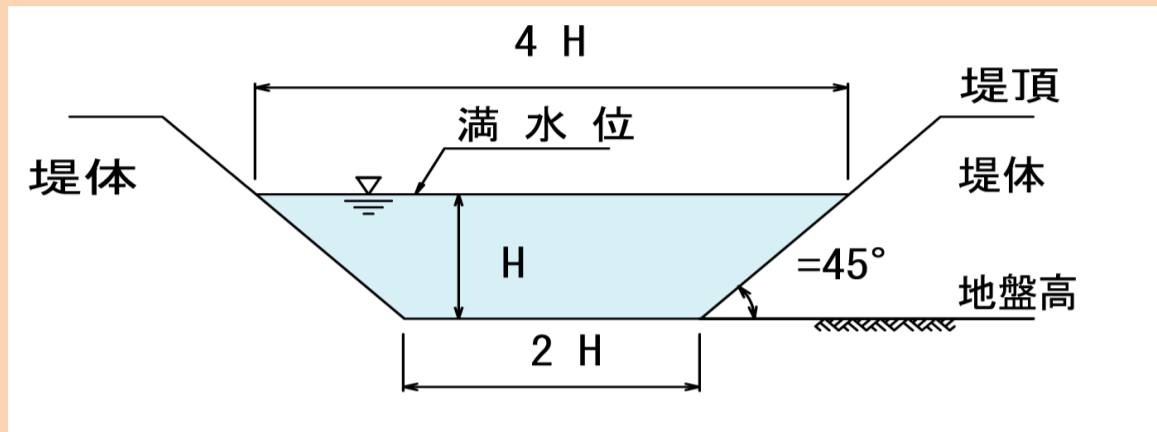


氾濫シミュレーションについて

ハザードマップ作成にあたり、ため池が一定の条件で決壊した場合、どのような被害範囲となるか知るために、浸水想定区域のシミュレーションを行いました。

地図上では、以下の条件で想定される浸水範囲と水深を示しています。

- 決壊地点は、満水位と地盤高の差が大きい地点としています。
- 決壊の形状は、下図のとおり仮定し算定しています。



ため池ハザードマップの注意点

浸水想定区域は、ため池が一定の条件により決壊した場合を想定していますので、地図に示した区域以外に浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の水深と異なる場合があります。

このため、浸水想定区域に入っていないからといって、安心することは出来ません。ため池による災害の恐れがある場合には、速やかに避難することが何よりも大切です。

問い合わせ先  
東温市農林振興課 089-964-4409

ため池決壊想定イメージ

1 大規模地震により堤防が破損、大雨で増水

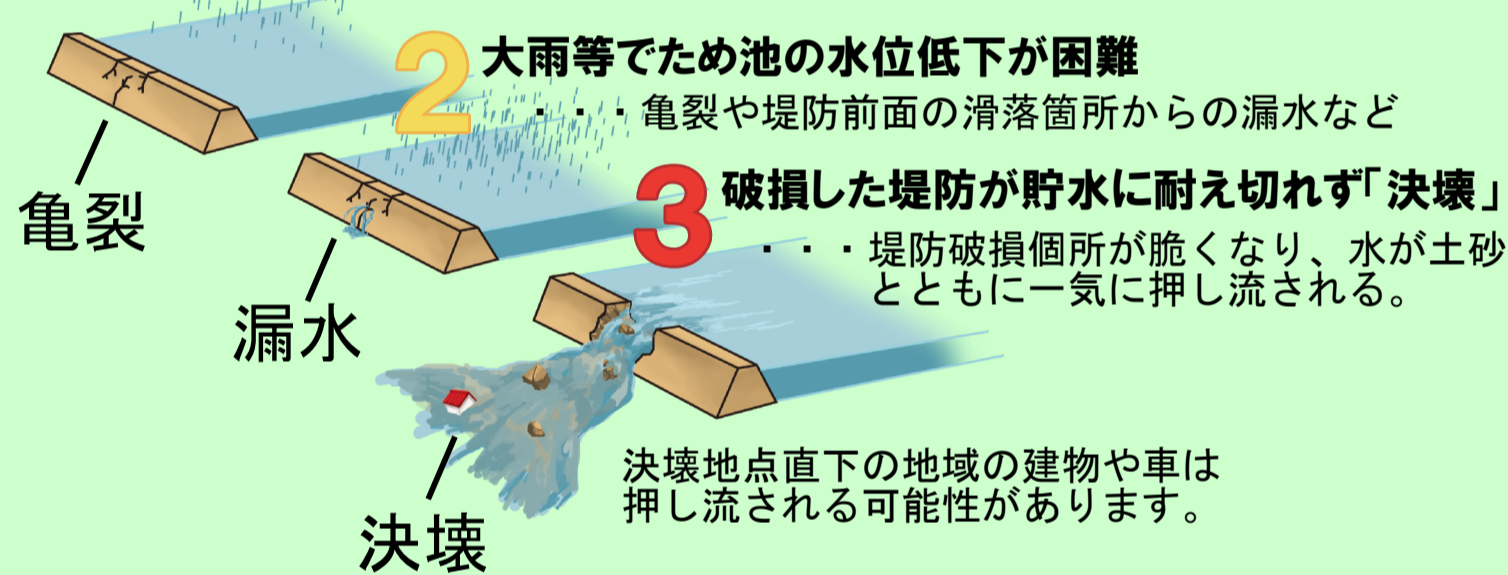
・・・亀裂や堤防前面の滑落など

2 大雨等でため池の水位低下が困難

・・・亀裂や堤防前面の滑落箇所からの漏水など

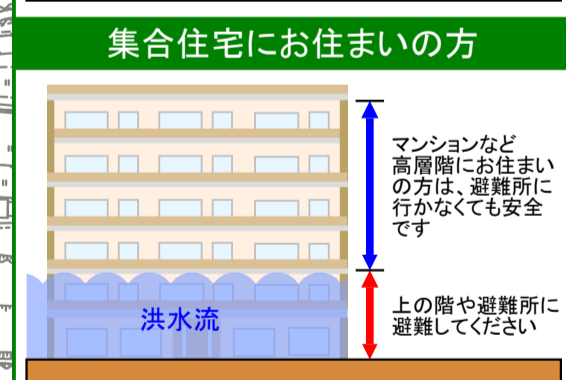
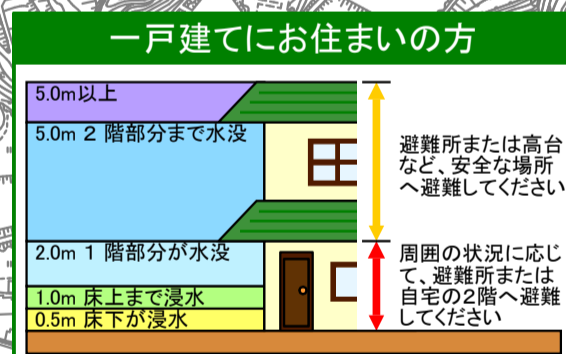
3 破損した堤防が貯水に耐え切れず「決壊」

・・・堤防破損箇所が脆くなり、水が土砂とともに一気に押し流される。



決壊地点直下の地域の建物や車は押し流される可能性があります。

緊急時には、ため池の水位を低下させるなど、決壊を防ぐための処置が行われます。



図面の見方

浸水時に想定される水深	
0.5m未満の区域	薄緑色
0.5～1.0m未満の区域	緑色
1.0～2.0m未満の区域	黄緑色
2.0～5.0m未満の区域	黄色
5.0m以上の区域	赤色

緊急避難場所	緑色の建物アイコン
避難所	緑色の建物アイコン
避難所兼緊急避難場所	緑色の建物アイコン
福祉避難所	赤色の建物アイコン
医療機関	赤色の建物アイコン
ため池	青い池アイコン
緊急輸送道路	
一次緊急輸送路(国・公団管理)	緑色の線
一次緊急輸送路(県・市管理)	赤色の線
二次緊急輸送路(県・市管理)	黄色の線

